

様式第6号(第4条関係)

履 歴 書

ふりがな 名前	わたなべ かずなり 渡邊 一成	生年月日	██████████ (62歳)
住所	██		
学 歴			
1978年 4月	東京都立大学工学部工業化学科 入学		
1982年 3月	東京都立大学工学部工業化学科 卒業		
1982年 4月	筑波大学大学院修士課程環境科学研究科環境科学専攻 入学		
1984年 3月	筑波大学大学院修士課程環境科学研究科環境科学専攻 修了		
	以 上		
学位・免許・資格			
1984年 3月	筑波大学より学術修士 拝受 (修甲第2025号) 修士論文題目: 非定常音の広域制限による音環境変化検知について		
1992年 2月	東京大学より博士(工学) 拝受 (乙第10553号) 博士論文題目: ドラムスキャナを用いた色の測定に関する研究		
2006年 3月	シビルコンサルティングマネージャー(RCCM) 都市計画及び地域計画部門 合格 (2014年3月まで登録)		
2016年 6月	認定都市プランナー 登録 (2020年4月まで登録) 登録分野: 総合計画(都市計画及び地域計画)、都市・地域経営(コンパクトシティ政策)		
	以 上		
職 歴			
1984年 4月	株式会社芙蓉情報センター 入社 (~1987年8月) 在職時にシステム開発部システム開発課、システム管理グループに所属		
1987年 9月	筑波大学社会工学系技官 採用 (~1991年8月) 在職時に「情報処理法」等の講義、「環境科学実習」等の実習の補助を担当		
1991年 9月	財団法人計量計画研究所 入所 (~2014年3月) 在職時に解析部主任、研究部都市・地域計画研究室 室長補佐・室長等を拝命		
1997年 4月	東京女学館短期大学 非常勤講師 (~2002年3月) 共通科目(教養講義)「地球環境論」担当		
2013年 10月	文部科学省大学設置・学校法人審議会教員組織審査 福山市立大学都市経営学部都市経営学科(教授) 「都市基盤施設論」「都市交通政策」「都市経営ゼミ」「専門演習Ⅰ・Ⅱ」「卒業研究」		
2014年 4月	福山市立大学都市経営学部都市経営学科 教授 着任(現在に至る) 【学内役職】地域連携フェロー(2015年4月~現在)、キャリアデザインセンター長		



	(2015年4月～2021年3月)、教育研究交流センター長(2017年4月～2019年3月)、 副学部長(2017年4月～2021年3月)、学部長(2021年4月～現在)
2014年 10月	文部科学省大学設置・学校法人審議会教員組織審査 福山市立大学大学院都市経営学研究科(教授) Mマル合 「都市基盤工学特講」「都市経営学事例研究B」「都市経営学総論A」「特別研究I・II」
2015年 4月	福山市立大学大学院都市経営学研究科 教授(現在に至る) 【学内役職】研究科長(2021年4月～現在)
	以上
主な教育研究業績	
2010年 2月	Kazunari WATANABE, Yuuichi TAKEUCHI : Peripheries and Future Urban Spatial Structures of The Tokyo Metropolitan Area : Correspondence of Regional Planning, NSL-Network City and Landscape disP-The Planning Review, No.18, pp.60-68, 2010.2
2014年 11月	公益社団法人土木学会教育企画・人材育成委員会「行動する技術者たち」 小委員会 編：行動する技術者たち ー行動と思考の軌跡ー, 丸善出版, p.247, 2014.11 (土木学会創立100周年記念出版)
2017年 4月	渡邊一成：地域特性を踏まえた福山市における地方創生の取り組みに 関する一考察, 第15回日本都市計画学会中国四国支部研究発表会 都 市計画研究講演集15【招待論文】, pp.7-12, 2017.4
2017年 7月	星卓志・野澤康・藤井さやか・渡邊一成：住環境の維持・向上に資す る都市計画提案制度の活用方策に関する研究 住民主体のまちづくり 活動の一環としての活用に着目して, 日本建築学会計画系論文集, Vol.82, No.737, pp.1757-1764, 2017.7
2019年 1月	渡邊一成・大門創：平成30年7月豪雨(西日本豪雨)に伴う広域的な 災害発生に関する一考察：広島県における被害を中心に, 都市経営： 福山市立大学都市経営学部紀要, No.11, pp.119-129, 2019.01
2022年 3月	渡邊一成：まちづくりを題材とした高大連携による「総合的な探究の 時間」(地域探究活動)の取組方法に関する一考察, 都市経営：福山市 立大学都市経営学部紀要, No.14, pp.189-203, 2022.03
年 月	以上
学会・社会における活動等	
	【主な所属学会及び活動】
1987年 4月	土木学会 会員(現在に至る) 「行動する技術者たち」取材班(2005.4-2012.3) 教育企画・人材育成委員会行動する技術者たち小委員会幹事長(2012.4-2016.5) 教育企画・人材育成委員会行動する技術者たち小委員会委員長(2016.6-2018.5)
1988年 4月	日本都市計画学会 会員(現在に至る) 中国四国支部企画・研究委員会委員(2014.4-現在) 中国四国支部広島豪雨災害・防災まちづくり検証特別委員会土地利用部委員(2014.12-2015.8) 中国四国支部企画・研究委員会委員長(2016.4-2020.3) 中国四国支部 副支部長(2020.4-現在)
2014年 4月	日本計画行政学会 会員(現在に至る) 評議員(2020.4-現在) 中国支部 副支部長(2022.4-現在)

	【主な社会活動】
2020年 11月	国土交通省社会資本整備審議会道路分科会中国小委員会 会長（現在に至る） その他、中国圏広域地方計画有識者等会議 会長（2022.6-現在）など国土交通省の審議会等の委員等を多数拝命
2018年 5月	広島県都市計画審議会 委員（現在に至る） その他、広島県公共事業評価監視委員会 委員（2016.7-現在）など広島県の審議会等の委員等を多数拝命
2016年 7月	広島市都市計画審議会 会長（現在に至る） その他、広島市サッカースタジアム整備等事業者選定審議会 副会長（2020.4-2021.9）など広島市の審議会等の委員等を多数拝命
2016年 7月	福山市都市再生協議会 会長（現在に至る） その他、福山駅前デザイン会議 座長代理（2018.5-現在）など福山市や備後圏域市町の審議会等の委員等を多数拝命
	【主な地域貢献活動】
2017年 4月	岡山県立笠岡高等学校 ACT(地域学) 講師（現在に至る） 2017年度より笠岡高校ACT(地域学)の支援等を継続的に担当し、岡山県立岡山芳泉高校や福山市立福山高等学校等の高大連携事業を多数担当
2016年 1月	中建日報社「国土交通省中国地方整備局福山河川国道事務所と学生との新春座談会」の実施（現在に至る） 2016年より中建日報社福山支局の新春座談会をコーディネートしてきており、その他、中国新聞等地元紙・地方放送局の学識者コメントを多数担当
	以上
賞 罰	
年 月	なし
年 月	
その他特記すべき事項	
<p>○実務家教員としての経験（交通工学等に関するコンサルティング業務の実務経験） 一般財団法人計量計画研究所の在籍時に「交通円滑化活動を担うNPO組織の設立ガイドライン策定業務（1998年度、委託者：国土交通省道路局）」など交通工学や都市・地域計画に関する多数のコンサルティング業務に主担当技術者（プロジェクトマネージャー）として従事した。</p> <p>○学生の論文指導に関する事項 これまでに、大学院生（修士論文指導）3名、学部生（卒業研究論文指導）57名、計60名の論文指導を行ってきた。</p>	
上記のとおり相違ありません。	
2022年 8月 24日 名 前 渡邊一成	

※理事長候補者選考の過程でこの履歴書は公表されます。（生年月日、住所等の個人情報は除く。）